



No.87 2020.10.28

明石市コミュニティ・スクールだより
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

高丘小中一貫教育校の転入学説明会が開催されました！！

誕生 未来を切り拓くグローバルな力を育成

高丘小中一貫教育校

明石市立 高丘東・西小学校 / 高丘中学校

明石初 2021年4月開設

一人ひとりが主役。きめ細やかな学び

全国初 / 9年間ずっと **1学級 30人**

明石北高(スーパーサイエンスハイスクール)との連携

理数に強い / **明石北高校と連携 理数教育**

ICT教育 多様な学びを実現

最先端のプログラミング教育

専門だから分かりやすい！一部教科担任制

小学1年生から英語スタート

新しい時代に必要な力を身につける

募集期間 / 2020年10月26日(月)～11月30日(月)

10月24日(土)はあかし教育研修センターゆほびかホールで、10月25日(日)は高丘中学校体育館において、令和3年度4月1日市内初の併設型小中一貫教育校としてスタートする高丘小中一貫教育校の転入学説明会が開催されました。ゆほびかホールでの説明会には91名、高丘中学校での説明会には166名、両会場をあわせて250名を超える方が本説明会に参加されました。

高丘中学校区は小中一貫教育のモデル校として、弾力的なカリキュラムの実施や指導法の開発等明石市内の小中一貫教育の研究をリードされてきました。そうしたことを基盤に今後も目まぐるしく変化する社会に対応していくために、高い志をもち、よりよい未来を切り拓く子どもの育成を目指し、明石をリードする学校として新たにスタート

を切ることになりました。

説明会ではそうした取組をベースにした“先進的な学習活動”と“義務教育9カ年の一貫教育”を中心に説明が行われました。

“先進的な学習活動”として

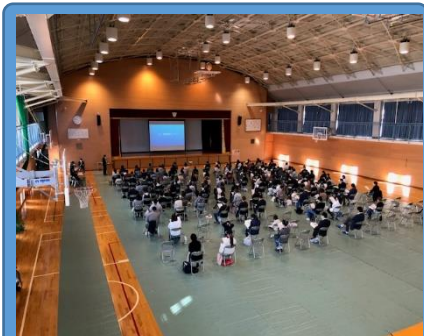
- ・小学校1年生から中学校3年生まですべて30人(程度)学級
- ・小学校1年生から外国語教育を取り入れた外国語教育の充実
- ・明石北高校と連携協定を結んだ理数教育
- ・自然に学ぶ環境教育の充実
- ・キャリア教育の充実
- ・ICTを活用した教育の充実

“義務教育9カ年の一貫教育”として

- ・教育課程の特例を活かした効果的な学習活動の取組



10/24 ゆほびかホール



10/25 高丘中

- ・教職員組織（統括校長等）
- ・3校の教職員がチームとなった切れ目ない支援
- ・つまずきやすい内容など見通しをもった9年間のカリキュラム
- ・中学校教員も一部入った小学校での教科担任制
- ・異年齢・異世代との交流

といった説明と学校生活にかかわる説明が行われました。

どちらの会場も参加された保護者の皆さんが真剣に説明を聞かれている様子を目にする中で、改めて保護者のお子さんへの想いの強さを感じました。また、コロナ禍を経験する中で、子どもたちに今後の社会を生き抜く力としての資質・能力を身につけさせていく環境についての関心の高さと、期待の大きさも感じさせられました。



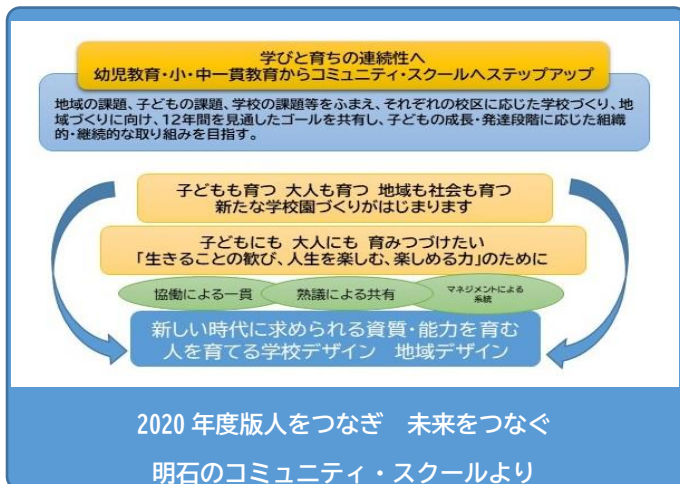
高丘小中一貫教育校は「併設型小中一貫教育校」で、これまでの高丘中、高丘東小、高丘西小はこれまで通り存続し、学校教育目標を同じくし、一つの目標に向けてそれぞれの学校が教育活動に取り組みます。小学校1年生から中学校3年生までを1～9年生とし、1人の校長のもと、一つの学校として9年間の教育活動を行う「義務教育学校」ではありません。

“コミュニティ・スクールに小中一貫” 大変だ！ はたしてそうでしょうか？

今年度から中学校にもコミュニティ・スクールが導入され、そして来年度は高丘での小中一貫教育校がスタートということで、“BUILD&BUILDやないか”とお叱りの声が聞こえてきそうですが、はたして“BUILD&BUILD”なんのでしょうか。コミュニティ・スクールと小中一貫教育は別々のものなんのでしょうか。

9カ年の教育課程をデザインするにあたり、教科内容の視点だけでなく、これからの時代に求められる資質・能力を育むためには、人を育てる学校デザイン・地域デザインが求められ、それが学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」ではと考えています。“コミュニティ・スクールをしなければ・・・”、“小中一貫教育をしなければ”と別々なものとして考えるのではなく“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し

社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現”のとおり、学校教育の教育的使命だけでなく、社会的使命を含め学校・家庭・地域での対話を深める中で自ずとコミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育だけでなく、就学前、高校・大学等も含め未来を創り、社会を支える力を育てるコミュニティができていくのではと考えます。そうしたコミュニティ・スク



ールを基盤とした取組が全国で始まっています。

(文責:北本)